

富医ニュース

No.588 令和2年10月1日

一般社団法人 富田林医師会
会長 宮田 重樹
〒584-0082 富田林市向陽台1丁目3-38
TEL.(0721)29-1210 FAX.(0721)28-0858
E-mail : mail@tondabayashiishikai.jp

新型コロナ検査依頼先が 保健所から医療機関に代わります

これまで、新型コロナウイルス感染疑いの患者にPCR検査をしようとした場合、保健所に連絡を入れて許可を得て初めて検査できていました。春頃まで検査できる数に限りがあり、かつ2類相当の措置がとられていたため保健所を通さないと検査できませんでした。

しかし、検査体制が整ってきたこと、これから訪れる秋冬風邪シーズンに有症状者が激増したときに今の体制では対処できないであろうことから、保健所はクラスター対応、濃厚接触者に対する検査を行い、新型コロナ疑いの有症状者は検査を請け負っていただける医療機関に依頼することとなりました。依頼箋に記入の上FAXし、患者に検体容器を渡して唾液を採取して頂き、家族に検体を検査センターまで持参して頂きます。

富田林保健所管内(富田林医師会、河内長野市医師会、大阪狭山市医師会)では、現時点で大阪南医療センターが検査依頼を受け入れてくれます。大阪南医療センターは、唾液によるPCR検査を行うため、1日に120件まで検査を行うことができます。金剛病院が準備中、富田林病院が検討中です。富田林市と医師会と共同で検査センターを運営する方法について協議中です。診療所においても、大阪府と契約すれば、自院での新型コロナ検査が可能になります。

秋冬風邪シーズンに向けて、今できる準備を進めて参ります。

(宮田会長)

調 整 日

9月分 10月8日(木)
PM3:00まで

10月分 11月6日(金)
PM3:00まで

10月の予定

6日(火)・休日診療委員会

8日(木)・調整日

9日(金)・理事会

15日(木)・学術講演会
(すばるホール)座学・
WEB同時開催

19日(月)・訪問看護ステーション
運営委員会

23日(金)・広報調査委員会

27日(火)・休日診療委員会

・広報調査委員会
(校正)

T M G 会

恒例のTMG会ですが、新型コロナウイルス感染症のため今年春に続き、秋も中止となりました。楽しみにしていただいていたところ誠に申し訳ありません。来年度のTMGコンペに関しましても新型コロナウイルス感染症の収束状況にて判断させていただきますので、再度令和3年3月ごろにご案内させていただきます。
(TMG幹事 森井秀樹)



令和2年9月定例理事会

日 時 令和2年9月11日(金)

13:30より

場 所 医師会 大会議室 ZOOM会議

会長挨拶

報告事項

- 1) 衛生資材の割り当てについて
(感染症対策委員会)
- 2) 休日診療の定年について (休日診療委員会)
- 3) 令和2年度救急医療週間行事補助の件
(救急災害医療委員会)
- 4) 11/26 学校医部会研修会をZOOMにて開催する予定
(学校医部会)
- 5) 保健所でのPCR検査受付終了について、大阪南医療センターに移行しています。
- 6) 新型コロナウイルス感染症等感染防止対策実施医療機関の「みんなで安心マーク」について。
- 7) 産業医の単位取得について (産業医部会)

協議事項

- 1) 入退会の件
- 2) 河南町高齢者保健福祉計画等策定・推進委員会委員 宮田会長・仲谷理事
- 3) 河南町地域包括支援センター運営協議会委員及び河南町地域密着型サービス運営委員会委員 仲谷理事
- 4) 羽曳野医療センター地域医療支援病院運営委員会委員 宮田会長
- 5) 大阪南医療センター地域医療支援病院運営委員会委員 宮田会長
- 6) 糖尿病性腎症重症化予防事業への協力について
- 7) PCR検査の集合契約について
- 8) 医師会で保管しているマスク、防護衣等について

富田林医師会学術講演会

日 時：令和2年10月15日(木) 14:10～15:10

場 所：すばるホール 会議室

【特別講演】

座長 くにさだ医院 國定 慶太 先生

『地域でみる心不全治療』

講師 近畿大学医学部 循環器内科学

講師 高瀬 徹 先生

日本は高齢化社会が進むにつれて心不全パンデミックに陥ると言われ、試算では今後10年間で年間30万人以上の新規心不全患者が発症すると予想されています。心不全の特徴は、一度発症すると再発を繰り返し再発するたびに循環不全は進行し、最終的には死に至ります。心不全治療には原因疾患に応じた治療が最も効果的であり、侵襲的治療から薬物治療まで様々な治療を組み合わせて行いますが、多様な患者背景により効果的な治療が行えない症例も少なくありません。一方で心不全は、日々の体調変化を評価し対応する事で更なる増悪を防ぐ事ができる事も知られています。そのため細やかに診療をしてもらえる地域医療の存在がとても重要になります。心不全患者を地域医療を中心に診ていく取り組みは全国的にも広がっており、大阪府の現状を心不全地域連携パスの説明を踏まえて説明させていただきます。

※当講演会は大阪府医師会生涯研修システム登録講演会となっております。生涯教育チケットをご持参頂く様、お願いいたします。WEB視聴でも必要事項と視聴ログにより単位取得が可能です。

取得単位カリキュラムコード23(体重増加・肥満)、42(胸痛)を申請中です。

尚、本講演会はWEB会議システム(ZOOM)でライブ配信いたします。ご視聴を希望される先生は、前日の10/14(水)迄に、下記アドレスに必要事項を記載の上、メールにてお申し込みください。ご視聴URLをご返信申し上げます。

小野薬品工業株式会社:間神克征

アドレス「magami@ono.co.jp」

新型コロナウイルス感染症 検査集合契約説明会

10月1日より富田林保健所はクラスター対策と濃厚接触者等の行政検査のみを行い、富田林保健所に依頼していた有症状者の行政検査は、保険適用されたことにより保険契約した医療機関で検査を行うか、地域外来検査センターに検体を提出して検査を行うかの二通りの方法になります。有症状者のPCR検査を行政検査として医療機関が実施するには、大阪府と保険契約が必要です。保険契約は個別に医療機関が大阪府と契約することも可能ですが、富田林医師会は医師会が大阪府と集合契約し医師会員の医療機関と医師会で委任状契約することで保険適用を簡便にできる体制を確

ト・読書灯・荷物フック完備で座席周りの環境が整えられています。ひのとりに乗るには特急料金にプラス200円が必要ですが、これらの装備を考えればまったく安いといえます。

4. プレミアムシートは「贅」の極みである。

特急料金に900円プラスすることで乗れるプレミアムシート車両は、両方の先頭車両になります。その違いは

- * 横2+2列の座席が2+1列になり、幅が広い。
- * 本革シート。
- * 座席リクライニングが電動リモコン。フットレストつき。カーテンも電動です。
- * シートヒーターつき。
- * 床面がハイデッカー構造となりカーペット敷き。窓も大きく見晴らしが良好。先頭ですから前方もよく見えます。
- * シートピッチがさらに拡大し、鉄道座席としては最大。新幹線のグランクラスや飛行機のファーストクラスと同等。
- * マニアックなところでは、床下にモーターがないので静か。かつプレミアムシート車だけに横揺れを低減する電動フルアクティブサスペンションが装着されており、乗り心地はレギュラー車両とは全然違います。

名阪間の料金を比較しますと、新幹線のぞみは6,680円。ひのとりはプレミアムシートに乗っても5,240円。新大阪にでる時間と手間を考えると、名古屋にいくならひのとりをお勧めします。

5. ひのとりが三重県最大の都市である「四日市」を通過して「津」に止まる理由は、運転士を交代させるためである。

ひの通りの停車駅は上本町、鶴橋、津です。その昔、名阪特急は鶴橋をでると名古屋までノンストップでした。津にとまるのはなぜか。県庁所在地だから?違うのです。難波から名古屋までは2時間以上かかるため、ノンストップだと運転士にも2時間以上の連続運転を強いることになります。そこで近鉄が考えたのが運転士を2人のせておき、途中どうしても減速して通過せざるを得ない伊勢中川駅付近の単線区間で、ゆっくり動いている間に運転士を交代させるという方法でした。それを聞きつけた国土交通省が安全性に問題があると咎めたため、その近くで大きい駅である「津」で止まり、運転士を交代させることにしたのです。どうせ止まるなら客扱いもしようということになり、さらに「津」でほかの特急との乗り換え接続ができるようにダイヤを組んだということなのです。(zenkun)

9 月 行 事 ・ 会 合

- 1日(火)・休日診療委員会
- 7日(月)・会長副会長連絡会議
- 8日(火)・調整日
 - ・学校医部会
- 9日(水)・救急災害医療委員会
- 11日(金)・理事会
- 14日(月)・訪問看護ステーション運営委員会
- 25日(金)・広報調査委員会
- 26日(土)・あすか会会長会
- 28日(月)・会長副会長連絡会議
 - ・広報調査委員会(校正)
 - ・PCR検査集合契約説明会
- 29日(火)・感染症対策委員会



- 会員数(10月1日現在) 186名
 - A会員 95名 B会員 90名 C会員 1名
- 入会 なし
- 退会 なし
- 異動 なし

広 報 調 査 委 員 会

委員長	齊藤 謙介	副委員長	森井 秀樹
委員	青山 賢治 江村 俊也 遠山 佳樹 山本 善哉	天城 完二 奥野 敦史 中村 元	植村 匡志 尾多賀雅哉 藤岡 洋